

「2019年度 香大っこサポーター養成講座」

講演・託児体験実習（報告書）

- ・日 時：2019年6月26日（水）10：00～15：00
- ・場 所：北8号館2階 集団療法室 ・受講者：4名

6月12日（水）に実施した、「香大っこサポーター養成講座」の説明会に続いて、6月26日（水）託児ボランティアあゆみ代表 梶ヶ谷真知子さんによる講演、また託児ボランティアあゆみ協力のもと託児体験実習を実施しました。

講演では、預かる子どもの年齢に応じて、タイムスケジュールをくみ、子どもが楽しい事だけではなく、ゆったりした遊び、お昼寝の時間を作るなど、状況に合わせる事の大事さについてお話いただきました。また、妊婦さんや小さなお子様連れのお母さんへの思いやり、さりげない優しさ、暖かく見守ってあげる事がお母さんたちにとって嬉しい事など、実際のお母さんの声などもお聞かせいただきました。ご自身の体験談も交えながら子育ての大変さなど大変分かりやすくお話いただきました。

妊婦体験では、ジャケットを用いて妊婦さんの身体にかかる負担の大きさを体験し、新生児の人形を抱っこして、重さや首が据わっていない危うさ確かめたり、とても興味深い様子でした。

託児体験実習は、香大っこサポーターの個別の託児に備えて、指導者が見守る中、実際の乳幼児の預かりを通して具体的な託児技術を習得することを目的に行いました。

国分寺子育て広場「あそvivaぶんぶん」を利用する保護者の方々にもご協力いただき、託児ボランティアあゆみ 梶ヶ谷さん及びスタッフさんご指導のもと、4ヶ月～もうすぐ3歳になるお子さんまで計5名の乳幼児の託児を体験しました。

今回、参加した学生からは「おむつ替えや抱っこもなかなかする機会がないので、貴重な体験でした。」「妊婦さんの大変さを身をもって感じる事ができました。また、このような講義を男性にも受けてほしい。妊婦さんやお母さんの大変さを多くの人に知ってもらいたいと感じました。」「小さな子どもと3時間過ごすだけでもいろんなことに注意して疲れたのに、お母さんはこれが毎日なのだと思うと本当にすごい大変なことだと改めて感じました。」「初めはお母さんが恋しくて泣いてしまう子も、ふれあっていく中でだんだんと心を開いてくれて良かったです。」などの感想があり、実習を通して育児の大変さを実感しつつ、奮闘しているお母さんたちの手助けをしたいという気持ちから、今後のサポーター活動への意欲や期待も湧いたようでした。

